

補助金交付申請の手引き【耐震診断】

地震による建築物の倒壊の被害から市民の生命、身体及び財産の保護を目的とした建築物の耐震改修のために行う、木造住宅の耐震診断及び耐震改修等工事に要する費用の一部を補助する制度です。

【対象となる住宅】

- 庄原市内に存する木造の在来軸組構法及び伝統的構法の住宅で、次に掲げる要件のすべてに該当するもの
 - ア 昭和56年5月31日以前に着工された戸建て住宅又は併用住宅（延べ面積の2分の1以上を住宅の用に供するものに限る）
 - イ 居住の実態があること（住民票がある、水道等の公共料金を支払っている）
 - ウ 地階を除く階数が3以下であること
 - エ 以前に同一の事業による補助金の交付を受けていない住宅であること

【対象となる事業】

- 補助対象建築物の耐震診断

【補助対象者】

- 次のいずれにも該当するもの
 - ・補助対象建築物の所有者（市外の者も可）又は現に居住している者
 - ・庄原市税の滞納がない者

【補助金の額】

- 補助対象経費の2/3とし、4万円を限度とする

庄 原 市

R5.04.01 修正

R8.04.01 修正

－ 目 次 －

■庄原市木造住宅耐震診断費補助事業の手続きフロー	P 3
■申請の手続き（耐震診断）		
1 注意事項	P 4
2 補助金の額について	P 4
3 補助金交付申請について	P 5
(1) 申請に必要な書類		
(2) 申請後の流れ		
4 計画の変更があった場合について	P 5
(1) 申請に必要な書類		
(2) 申請後の流れ		
(3) 事業の中止又は廃止について		
5 完了届について	P 6
6 実績報告について	P 6
(1) 報告に必要な書類		
(2) 報告後の流れ		
7 補助金の請求について	P 6
(1) 請求に必要な書類		
(2) 請求後の流れ		
8 書類の提出先について	P 6
【記入例（耐震診断）】		
○庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付申請書（様式第7号）	P 7
○庄原市木造住宅耐震診断費補助事業実績報告書（様式第10号）	P 9
○庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付請求書（様式第12号）	P 10
○着手届（別記様式第4号）	P 11
○完了届（別記様式第5号）	P 12
○現地調査書（別記様式第6号）	P 13
○庄原市木造住宅耐震診断費補助事業変更承認申請書（別記様式第7号）	P 14
○消費税仕入れ控除税額報告書（別記様式第9号）	P 15

【申請・お問合せ先】

〒727-8501

広島県庄原市中本町1丁目10番1号

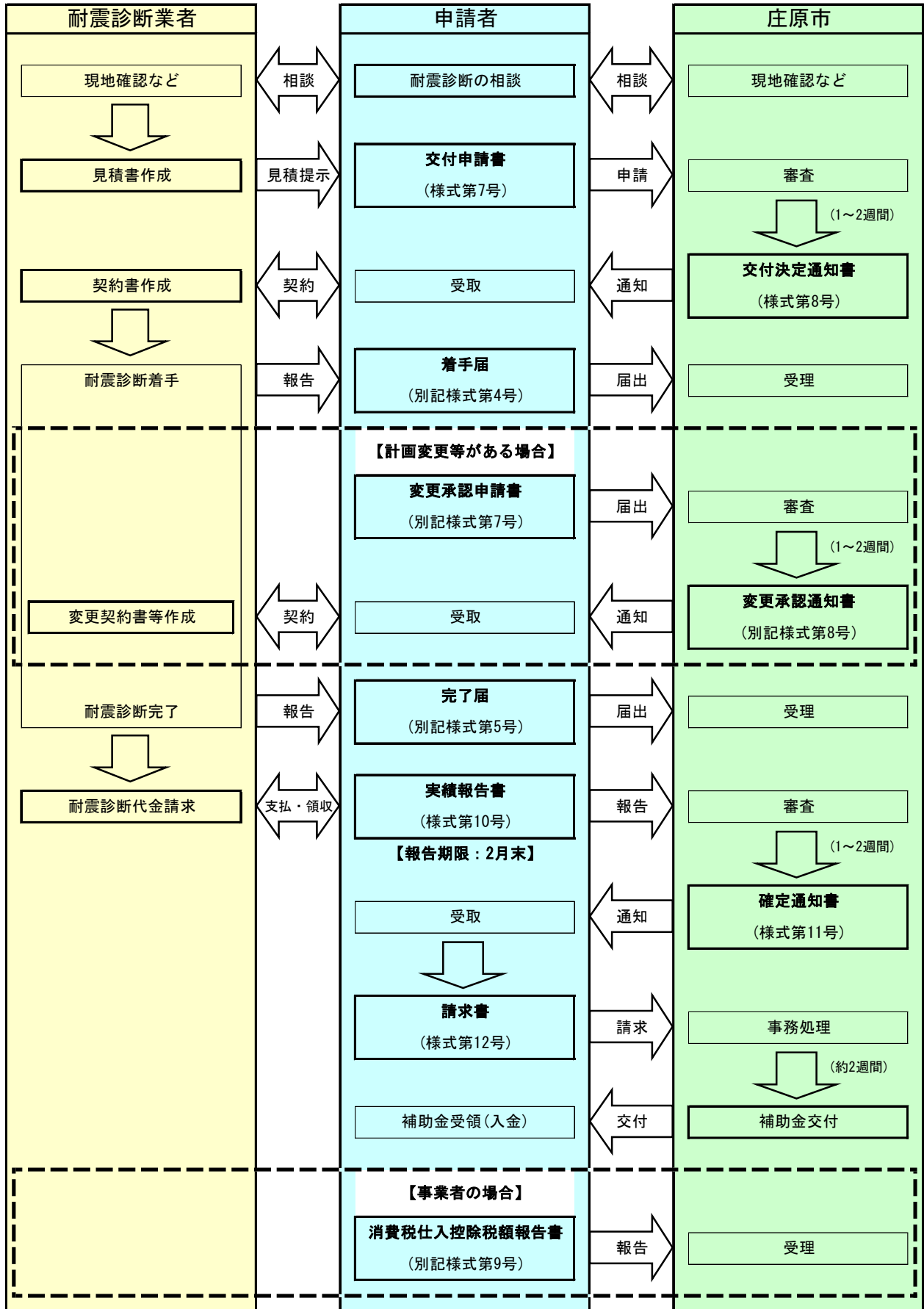
庄原市 建設部 都市整備課 建築係（本庁舎2階）

電話：0824-73-1151

FAX：0824-73-1147

e-mail：toshi-kenchiku@city.shobara.lg.jp

■庄原市木造住宅耐震診断費補助事業の手続きフロー



■申請の手続き（耐震診断）

耐震診断とは、「木造住宅の耐震診断と補強方法 木造住宅の耐震精密診断と補強方法(改訂版)」に定める一般診断法又は精密診断法に基づいて、**木造住宅耐震診断資格者***が行った木造住宅の地震に対する安全性の評価をいう。

※ 庄原市に登録されている木造住宅耐震診断設計資格者名簿は、庄原市ホームページのほか、都市整備課で閲覧することができます。

本制度を利用して耐震診断を行う場合は、庄原市に登録されている木造住宅耐震診断設計資格者（建築士）へ依頼してください。

1 注意事項

ア 木造住宅耐震診断に係る補助金の交付決定の前に、耐震診断の契約や診断を実施してしまうと、補助金は受けられません。

イ 補助金の支払は、耐震診断の完了後となります。補助金の交付決定を受けていても、耐震診断を中止した場合は、補助金は支払われません。

ウ 補助金は、補助金申請同一年度の2月末までに、対象事業すべてが完了し、実績報告を行うことができるものが対象となります。

エ 申請件数が実施予定件数を上回った場合は、先着順により決定することとなりますので、あらかじめご了承ください。

2 補助金の額について

木造住宅耐震診断に係る補助金の額は、補助対象経費に2/3を乗じた額（1,000円未満切捨て）となります。ただし、4万円が上限となります。

（計算例）

- ・（ケース1）耐震診断に要する費用が、50,000円であった場合
 $50,000 \times 2/3 = 33,000$ 円（1,000円未満切捨て） < 40,000円
補助金の額は 33,000円となります。
- ・（ケース2）耐震診断に要する費用が、90,000円であった場合
 $90,000 \times 2/3 = 60,000$ 円 > 40,000円【上限超】
補助金の額は 40,000円となります。

3 補助金交付申請について

(1) 申請に必要な書類（申請部数：1通）

- ア 庄原市木造住宅耐震診断費補助金申請書（様式第7号） 【記入例：P7】
- イ 居住の実態がわかるもの
- ウ 当該住宅に係る登記事項証明書その他当該住宅の所有者がわかるもの
※ 証明書は原本を添付してください。
- エ 当該住宅に係る建築確認通知書の写し、その他当該住宅の建築年月日がわかるもの
- オ 当該住宅の位置図（付近見取図）
※ 当該住宅の所在地がわかるように目標物等を記入してください。
- カ 当該住宅の外観写真
- キ 耐震診断に要する費用の見積書
- ク 当該住宅の所有者と居住者が違う場合は、申請人でない所有者又は居住者の耐震診断の実施に係る同意書（任意様式）

(2) 申請後の流れ

- ア 申請された内容を審査し、木造住宅耐震診断費補助金の交付を決定したときは「庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付決定通知書（様式第8号）」を交付いたしますので、この通知書を受理してから、耐震診断に係る契約（契約者と申請者名は同一としてください。）を締結してください
- イ 補助金交付決定通知書は補助金の支払いをお約束するものではありません。耐震診断が行われなかった場合や、その他要綱等に違反した場合は、補助金は支払われませんのでご注意ください。
- ウ 診断に着手したときは、着手届（別記様式第4号）を提出してください。

【記入例：P11】

4 計画の変更があった場合について

交付決定を受けている内容に変更が生じた場合は、必ず変更承認申請を行ってください。（ただし、軽微な変更は除く。）

(1) 申請に必要な書類（申請部数：1通）

- ア 庄原市木造住宅耐震診断費補助事業変更承認申請書（別記様式第7号）【記入例：P15】
- イ 変更する内容が確認できる書類

(2) 申請後の流れ

申請された内容を審査し、計画の変更を承認したときは「庄原市木造住宅耐震診断費補助事業変更承認通知書（別記様式第8号）」を交付いたしますので、この通知書を受理してから、耐震診断に係る変更契約（契約者と申請者名は同一としてください。）を締結してください。

(3) 事業の中止又は廃止について

事情により事業をとりやめる場合には、「庄原市木造住宅耐震診断費補助事業変更承認申請書（別記様式第7号）【記入例：P15】」にその理由を明記し、必要書類と共に提出してください。

5 完了届について

届け出に必要な書類（届出部数：1通）

- ア 完了届（別記様式第5号） 【記入例：P12】
- イ 耐震診断結果報告書
- ウ 現地調査書（別記様式第6号） 【記入例：P13】
- エ 建物の全景、小屋裏、床下及び劣化度がわかる箇所の写真
- オ 配置図（縮尺は1/100～1/200程度、敷地の高低差を明示）
- カ 各階平面図（縮尺は1/100程度、筋交い等の耐力壁の位置を明示）

6 実績報告について

（1）報告に必要な書類（報告部数：1通）

2月末までに提出

- ア 庄原市木造住宅耐震診断費補助事業実績報告書（様式第10号） 【記入例：P9】
- イ 耐震診断に要する費用の請求書の写し及び支払いが確認できる書類（領収書の写し等）

（2）報告後の流れ

報告された内容を審査し、要綱等に適合すると認め、交付すべき補助金額を確定したときは「庄原市木造住宅耐震診断費補助金額確定通知書（様式第11号）」を交付いたします。

7 補助金の請求について

（1）請求に必要な書類（提出部数：1通）

- 庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付請求書（様式第12号） 【記入例：P10】

（2）申請後の流れ

所要の事務処理後、指定の口座に補助金が振り込まれます。

8 書類の提出先について

必要書類を作成の上、窓口、郵送またはメールにて、下記まで提出してください。

【申請・お問合せ先】

〒727-8501

広島県庄原市中本町1丁目10番1号

庄原市 建設部 都市整備課 建築係（本庁舎2階）

電話：0824-73-1151

FAX：0824-73-1147

e-mail：toshi-kenchiku@city.shobara.lg.jp

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長

申請者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

申請者 住所
氏名
電話番号

庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付申請書

庄原市木造住宅耐震診断費補助金の交付を受けたいので、庄原市木造住宅耐改修促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

1 住宅の所在地
庄原市〇〇町〇〇

2 交付申請額
〇〇〇, 〇〇〇円

金額は下記算出内訳により算定した(D)欄の金額を記入してください

3 着手予定年月日
〇〇年〇〇月〇〇日

4 完了予定年月日
〇〇年〇〇月〇〇日

5 交付申請額の算出内訳 認定額（市記入欄）

事業費（A）： 耐震診断に要する費用の見積額	〇〇〇, 〇〇〇円	円
補助金の額（B）： A×2/3 又は4万円のうち少ない額	〇〇, 〇〇〇円	円
消費税仕入控除額（C）： ※事業者の場合のみ	〇, 〇〇〇円	円
交付申請額（D）： （B）－（C）	〇〇, 〇〇〇円	円

6 補助対象住宅の概要

用 途	〇〇〇〇
規 模	〇階建 延べ床面積 〇〇〇. 〇〇㎡
建 築 年 月 (着 工)	昭和〇〇年〇〇月 (昭和 56 年 5 月 31 日以前の着工であること)

7 事業計画

耐震診断を行う者	事務所名： 〇〇〇〇〇 氏 名： 〇〇 〇〇 庄原市木造住宅耐震診断設計資格者の登録番号：第 〇-〇 号
添付書類 (添付する書類の□ にレ印を付けること)	<input type="checkbox"/> 居住の実態がわかるもの <input type="checkbox"/> 当該住宅に係る登記事項証明書その他当該建築物の所有者がわかるもの <input type="checkbox"/> 当該住宅に係る建築確認通知書の写し、その他当該住宅の建築年月日がわかるもの <input type="checkbox"/> 住宅の位置図 (付近見取図) <input type="checkbox"/> 住宅の外観写真 <input type="checkbox"/> 耐震診断に要する費用の見積書 <input type="checkbox"/> 市長が必要と認める書類 ()

庄原市木造住宅耐震診断設計資格者名簿への登録があること

該当の所にレ印を入れてください

同 意 書

私は、庄原市木造住宅耐震改修促進事業補助金交付要綱第6条の規定により、市長が市の公簿等によって確認することに同意します。

同意の場合は、記入してください

住 所 〇〇市〇〇町〇〇
氏 名 〇〇 〇〇

〇〇年〇〇月〇〇日

庄 原 市 長

報告者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

補助金交付決定通知書(様式第 8 号)に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

報告者 住 所
氏 名
電話番号

庄原市木造住宅耐震診断費補助事業実績報告書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業が完了したので、庄原市木造住宅耐震改修促進事業補助金交付要綱第 8 条の規定により、関係書類を添えて報告します。

1 住宅の所在地

庄原市〇〇町〇〇

耐震診断で実際に掛かった費用を記入してください

2 事業費、補助金の交付決定額

事業費 〇〇〇, 〇〇〇円
交付決定額 〇〇, 〇〇〇円

3 補助事業の実施期間

自 〇〇年〇〇月〇〇日
至 〇〇年〇〇月〇〇日

4 添付書類

- (1) 耐震診断に要した費用の請求書の写し及び支払いが確認できる書類(領収書の写し等)
(軽微な金額の変更があった場合には、内訳を添付すること)
- (2) 市長が必要と認める書類

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長

請求者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

請求者 住所
氏名
電話番号
担当者

補助金額確定通知書(様式第 11 号)に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

請求者が個人の場合は、担当者欄は記入不要です

庄原市木造住宅耐震診断費補助金交付請求書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で確定を受けた補助金について、庄原市木造住宅耐震改修促進事業補助金交付要綱第 10 条の規定により、請求します。

交付請求額	円
1 金融機関名	銀行 ・ 金庫 組合 ・ 農協
2 店舗名	・ 本店 ・ () 支店
3 預金種別	普通 ・ 当座 貯蓄 ・ その他
4 口座番号	
(フリガナ) 5 口座名義	口座名義人は請求者と同一としてください

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

届出者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

届出者 住所
氏名
電話番号

着手届

下記のとおり事業に着手したので、届け出します。

1 補助事業の種類	<input type="checkbox"/> 耐震診断 木造住宅 <input type="checkbox"/> 耐震改修工事 <input type="checkbox"/> 現地建替え工事 <input type="checkbox"/> 非現地建替え工事 <input type="checkbox"/> 除却工事
2 住宅の所在地	庄原市〇〇町〇〇
3 交付決定年月日及び番号	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇第〇〇〇号
4 事業の期間	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日
5 着手年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
6 備考	

補助金交付決定通知書(様式第8号)に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

着手日を記入してください

完了予定日を記入してください

※ 添付書類

(1) 耐震診断の委託契約書の写し又は当該工事の工事請負契約書の写し

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長様

届出者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

届出者 住所
氏名
電話番号

完了届

下記のとおり事業が完了したので、届け出します。

1 補助事業の種類	木造住宅耐震診断
2 住宅の所在地	庄原市〇〇町〇〇
3 交付決定年月日及び番号	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇〇第〇〇〇号
4 事業の期間	〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇年〇〇月〇〇日
5 完了年月日	〇〇年〇〇月〇〇日
6 備考	総合評価における上部構造評点（最小値） 〇.〇〇（〇階 〇方向）

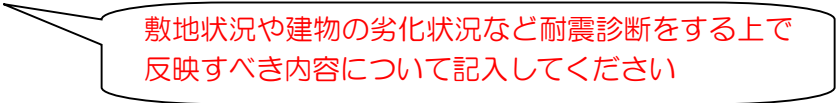
補助金交付決定通知書（様式第8号）に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

届出日ではなく補助対象事業が完了した日付を記入してください

※ 添付書類

- (1) 耐震診断結果報告書
- (2) 現地調査書（別記様式第6号）
- (3) 建物の全景、小屋裏、床下及び劣化度がわかる箇所の写真
- (4) 配置図（縮尺は1/100～1/200程度、敷地の高低差を明示）
- (5) 各階平面図（縮尺は1/100程度、筋交い等の耐力壁の位置を明示）

現地調査書

建 物 名 称	〇〇 邸				
調 査 地 住 所	庄原市〇〇町〇〇				
現 地 調 査 者 (木造耐震診断 設計資格者)	登録番号	第 〇〇-〇〇 号			
	氏 名	〇〇 〇〇			
現 地 調 査 日	〇〇年〇〇月〇〇日				
建 物 用 途	〇〇〇	竣工年月	〇〇年〇〇月		
構 造 形 式	<input type="checkbox"/> 木造在来軸組構法		<input type="checkbox"/> 木造伝統的構法		
	<input type="checkbox"/> 軽い建物	<input type="checkbox"/> 重い建物	<input type="checkbox"/> 非常に重い建物		
屋 根 形 状	〇〇〇	<input type="checkbox"/> 重い屋根	<input type="checkbox"/> 軽い屋根		
建 物 概 要	階 数	<input type="checkbox"/> 平屋建 <input type="checkbox"/> 2階建 <input type="checkbox"/> 3階建			
	床面積	3階	〇〇. 〇〇m ²	小屋裏	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
		2階	〇〇. 〇〇m ²	小屋裏面積	m ²
		1階	〇〇. 〇〇m ²		
	延べ床面積	〇〇〇. 〇〇m ²			
特記事項 (敷地の状 況、建物の 劣化状況、 増築履歴等 記入してく ださい。)	 <p>敷地状況や建物の劣化状況など耐震診断をする上で 反映すべき内容について記入してください</p>				

部 位 等		調査内容	調査実施 ／不可	調査位置及び調査結果	
建物周囲の状況		擁壁等の有無		<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有	
		擁壁等の傾斜，亀裂等の状況	調査実施	異常なし	
構造耐力上主要な軸組等	柱	部材の断面欠損	大きな欠き込み，割れの有無		
	梁		大きな欠き込み，割れの有無	調査実施	調査範囲異常なし
	桁		大きな欠き込み，割れの有無		
	筋かい等		大きな欠き込み，割れの有無	不可	
	土台と柱	接合金物	有無，ゆるみ，錆，腐食等		
	柱と梁桁		有無，ゆるみ，錆，腐食等		
	筋かい材		有無，ゆるみ，錆，腐食等		
床下部分		接合方法	足固め，根がらみ等で固められているか		
梁と柱，差し鴨居			柱から抜け落ちる形式ではないか		
筋かい端部			引張り・圧縮に対して抜けたりしないか		
水平剛性の確保	2・3階床面		火打ちの有無，床板は合板か 金物は充分使用されているか		
	小屋梁面	火打ちの有無，床板は合板か 金物は充分使用されているか			
	吹抜け部分	吹抜け面積の大きさ，吹抜け部分の対策，補強の有無			
下屋，増築部			母屋との接合部分について金物が充分使用されているか		

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長

申請者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

申請者 住所
氏名
電話番号

補助金交付決定通知書（様式第8号）に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

庄原市木造住宅耐震診断費補助事業変更承認申請書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で交付決定を受けた補助事業について事業内容を変更したいので、関係書類を添えて申請します。

1 住宅の所在地

庄原市〇〇町〇〇

2 補助金交付変更額

前回交付決定額 〇〇, 〇〇〇円
交付変更申請額 〇〇, 〇〇〇円

金額は下記算出内訳により算定した（D）欄の金額を記入してください

3 交付変更申請額の算出内訳

算定内訳	(変更前) 変更後	認定額（市記入欄）
事業費（A）： 耐震診断に要する費用の見積額	(〇〇〇, 〇〇〇円) 〇〇〇, 〇〇〇円	(円) 円
補助金の額（B）： 又は4万円のうち少ない額	(〇〇, 〇〇〇円) 〇〇, 〇〇〇円	(円) 円
消費税仕入控除額（C）： ※事業者の場合のみ	(〇, 〇〇〇円) 〇, 〇〇〇円	(円) 円
交付申請額（D）： （B）－（C）	(〇〇, 〇〇〇円) 〇〇, 〇〇〇円	(円) 円

4 変更の内容及びその理由

〇〇〇〇〇の為

申請の変更内容及び変更する理由を具体的に記入してください

（注意）添付図書等は変更に係る部分のみ添付すること。

〇〇年〇〇月〇〇日

庄原市長

報告者は、補助対象住宅の所有者又は居住者となります

報告者 所在地
名称
代表者名
電話番号

補助金額確定通知書（様式第11号）に記載されている通知年月日及び番号を記入してください

消費税仕入控除税額報告書

〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇第〇〇〇号で確定を受けた庄原市木造住宅耐震改修促進事業の補助金に係る消費税控除税額が確定したので、関係書類を添えて報告します。

	区 分	金 額
1	補助金の確定額	〇〇, 〇〇〇円
2	補助金の交付申請時及び実績報告時に減額した消費税控除税額	〇〇, 〇〇〇円
3	消費税額の申告により確定した消費税仕入控除額	〇, 〇〇〇円
4	補助金返還相当額（3の額から2の額を差し引いた額）	〇, 〇〇〇円

※ 添付書類
(1) 積算の内訳書

当該補助金に係る消費税仕入控除税額のうち、市に返還する金額となりますので、精算の内訳を添付してください